

直方市議会議員 やすなが浩之

平成30年度直方市一般会計補正予算

エアコン設置設計委託料

記録的な猛暑が続いていたことを受けて、政府は全国の公立小中学校にエアコンを整備するため、秋の臨時国会に追加的な対策費を盛り込んだ補正予算案を提出する方針を固めています。小中学校のエアコン設置の状況は地域によってばらつきがあり、政府は来年夏までに整備を目指しています。

直方市では、小中学校へのエアコン設置に関し、既に予定していた6小学校へに加えて、平成32年度に設置予定としていた5小学校分のエアコン設置に関する設計委託料を平成30年度直方市一般会計補正予算の中で上程し、可決されました。

直方市の公立小中学校エアコン設置計画は、平成30年度に市内4中学校、平成31年度に市内6小学校、平成32年度に市内5小学校に設置するといった3ヶ年の計画でしたが、国の補正予算案が可決されれば、来年度中に直方市内の全小中学校にエアコン設置が完了する可能性が高まります。



一般質問



【公共施設へのネーミングライツ（命名権）導入】

近年、多くの自治体において、財政難解消のための新たな収入源確保が課題となっており、本市においても同様の状況が伺えます。多くの自治体で対策として実施されているのが、公用車への広告掲載やホームページへのバナー広告等といった広告事業であり、なかでも現在、注目されているのが、公共施設等の名称を企業等に売却して資金を得る民間資金活用策のネーミングライツ、すなわち命名権活用です。本市の考えを伺った結果、ネーミングライツは県内でも大規模施設しか応募がないことや、施設の名称が変わることなどいくつかの課題があるため、公共施設の壁面を活用するなど広告事業を拡大することにより収入の確保に努めていきたいとの答弁を得ました。

【自転車活用推進の取り組み】

来年開通予定である「一般県道直方北九州自転車道線」について、平成30年3月定例会から連続して質問を行ってきました。都市計画課や商工観光課において、様々な活用策を検討しているとの報告を受けていますが、一方では、周辺自治体の動向を見ながら直方市の方向性を決めていくといった、本市主導ではない他自治体追従の傾向も懸念されてきました。本市独自の自転車道活用策について、市の考えを伺った結果、他の自治体に追従するのではなく、むしろ、いかに魅力を創出していかかという「競争」になるとの答弁に接し、「サイクリストにやさしい受入体制の整備」というところを意識した取り組みを行ってほしいという考えを確認しました。



直方市政へのご意見ご要望、お待ちしております。

《議員事務所》

〒822-0022 直方市知古1丁目6番1号

Tel.0949-28-8087 fax.0949-28-8020

※議会終了後、皆様への報告を目的に発行しています。